

ハイチ地震の現状

●大谷派 京都光華女子
 大学短期大学部(一郷正
 道学長、京都市右京区)
 のライフデザイン学科と
 こども保育学科は、二十
 二日、一般公開の講義
 「救える命があればどこ
 へでも」AMDAの活動
 を通して考えるいのち

岡山市)は、災害や紛争
 時に医療・保健衛生の緊
 急支援を行なうなど、人
 道的国際貢献に取り組ん
 でいる団体。世界の三十
 カ国に支部を持つ▽成澤
 氏は、ハイチ共和国で現
 地時間の十二日夕刻に発
 生した大地震の緊急援助
 の様子を、スライドを上
 映しながら報告した。A
 MDAは十五日に、日本
 とカナダから第一次チ
 ムを派遣。二十日に菅波
 代表らが第二次チームと
 して現地入りした。引き
 続きカナダ、コロンビア

あなたを必要としてい
 る」というメッセージを
 届けていきたい」と話し
 た。

「」を開い
 た。講師
 は、NPO
 法人AMDA
 Aボランテ
 イアセンタ
 ー事務局長
 の成澤真子
 氏の写真。
 A M D A
 (菅波茂代
 表、本部・



ランスを直撃し、電気や
 水道のインフラも大きな
 被害を受けた。統治機構
 が脆弱な国柄も災いし
 て、地震から一週間たっ
 ても外科的な第一処置を
 受けられなかった被災者
 が多く、症状を悪化させ
 て手足を切断せざるを得
 ないケースが増えている
 という▽成澤氏は「地震
 といえば、阪神・淡路大
 震災の時を思い出す。ど
 んな状況になっても、希
 望を見いだすことが大
 切。国の内外を問わず、
 被災者には『あなたのご
 とを忘れていない。私は
 あなたを必要としてい
 る』というメッセージを